

科目名	子ども家庭支援の心理学		
担当講師	井上 暁子	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	講義 30 時間・2 単位	開 講 学 年	2 学年 後期
評価基準	筆記試験 (70%)、授業態度・提出物 (30%)		
目 標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、初期経験の重要性、発達課題等について理解する。 2. 家族・家庭の意義や機能、親子関係や家族関係について発達的に理解し、子どもとその家庭を包括的に捉える視点を習得する。 3. 子育て家庭をめぐる現代の社会状況と課題について理解する。 4. 子どもの精神保健とその課題について理解する。 		
回	講 義 内 容	方 法	
1	ガイダンス / 生涯発達とは何か	講義	
2	乳幼児期から学童期前期にかけての発達	講義	
3	学童期後期から青年期にかけての発達	講義	
4	成人期・老年期における発達	講義	
5	子育てを取り巻く社会的状況	講義	
6	家族・家庭の意義と機能	講義	
7	親子関係・家族関係の理解	講義	
8	子育ての経験と親としての育ち - ライフコースと仕事・子育て -	講義	
9	多様な家庭形態とその理解	講義	
10	特別な配慮を必要とする家庭 (1)	講義	
11	特別な配慮を必要とする家庭 (2)	講義	
12	発達支援の必要な子どもがいる家庭	講義	
13	子どもの精神保健 - 子どもの生活・生育環境とその影響 -	講義	
14	子どもの精神保健 - 子どもの心の健康に関わる問題 -	講義	
15	まとめ・テスト	テスト	
テキスト・参考書	「子ども家庭支援の心理学」(みらい)		